

独自のコア技術で認められた世界品質の精密機械

モリマシナリー株式会社

岡山県
赤磐市仁堀東1383

1953年(昭和28年)設立
TEL 086-958-2352

<http://www.mori-machinery.co.jp/>



代表取締役社長
森 徹

オーダーメイドの製品にこだわり続ける精密機械メーカー。熱交換機チューブ用冷間ロール成形機、ATC（自動工具交換装置）、船舶用ディーゼルエンジン燃料ポンプ駆動装置等で世界的に高い評価を得る。

4つのコア技術でオンリーワン・ナンバーワンを目指す

同社は、機械設計、電機・電子技術、熱処理技術及び精密加工技術の4つのコア技術をもとに、熱交換機チューブ用冷間ロール成形機、工作機械のATC（自動工具交換装置）、船舶用ディーゼルエンジン燃料ポンプ駆動装置等の分野でオンリーワン製品を数多く有する。

熱交換機チューブ用冷間ロール成形機では世界トップメーカー

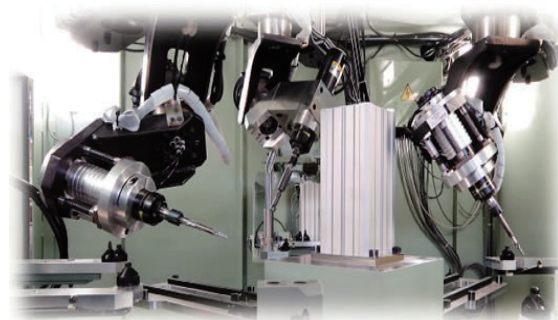
熱交換機の性能は熱交換用のラジエータチューブの形状に大きく左右される。同社は、ロール成形の高度なノウハウをもとに、熱交換に最適なチューブを成形する熱交換機チューブ用冷間ロール成形機を開発した。これにより、同社はその分野での世界トップとなっている。

新分野への挑戦

同社では、蓄積した技術をもとに、中小企業の製造現場での省力化を実現するバリ取りロボットを始め、航空機部品切削加工機などの新分野へも事業展開している。



冷間ロール成形機



バリ取りロボット